

2016年4月22日

ベンチャー企業との事業共創プログラム 第2期「東急アクセラレートプログラム」を実施

東京急行電鉄株式会社

当社は、5月10日(火)から、法人設立からおおよそ5年以内のベンチャー企業を対象とした事業共創プログラムである第2期「東急アクセラレートプログラム」(以下、本プログラム)を実施します。本プログラムは、東急線沿線の生活利便性を高める新たなサービスを創出することと、渋谷を中心としたベンチャー企業の持続的な成長を支えるエコシステムを構築し、渋谷をグローバルなイノベーション拠点にすることを目的に実施するものです。

本プログラムは、東急線沿線に集積する東急グループのさまざまな経営資源を活用し、生活に密着したリアルな顧客接点の中でモデル地域を作りながらエリア展開の支援を行うことが特徴です。また、東急グループの複数のリソースを組み合わせることで、他のプログラムでは困難なベンチャー企業のサービスやプロダクトの用途開発支援が可能です。

第1期となる昨年は、117社から応募があり、株式会社ABEJA、株式会社アクアビットスパイラルズ、サステイナブルエネルギー開発株式会社の3社が選定されました。現在、各社とも随時、テストマーケティングを実施しています。また、最終選考に残った企業のうちの一つであるリノベる株式会社とは、業務提携および株式引き受け契約を締結し、一棟リノベーションマンション事業の共同推進に取り組んでいます。

第2期となる今回は、対象となる事業領域を拡大し、「交通」、「不動産」、「生活サービス」に加え、新たに注目領域として「IoT・スマートホーム」、「広告ビジネス」、「観光・インバウンド」を設定します。また、株式会社東急エージェンシーなどを事務局に加え、受賞企業のサポート体制を強化しました。

2016年5月からサービスやプロダクトの募集を行い、審査を経て、10月からテストマーケティングを開始します。最終審査会を通過した企業には、一定の条件の下、東急線沿線のグループ媒体や施設、顧客基盤、営業網などを利用した高効率なテストマーケティングを行い、当社との業務提携なども検討します。

受賞企業以外の企業も、東急グループ各社との提携や東急グループが関与するさまざまなイベントへの参加や大企業ネットワークへの紹介などの機会提供を検討します。

なお、プログラムの運営は昨年同様、当社とIMJ Investment Partners Pte. Ltd.で行います。

第2期「東急アクセラレートプログラム」の詳細は別紙の通りです。

以 上

【別紙】

第2期「東急アクセラレートプログラム」の詳細

1. 概要

法人設立からおおよそ5年以内のベンチャー企業を対象としたビジネスコンテストを開催し、「交通」、「不動産」、「生活サービス」、「IoT・スマートホーム」、「広告ビジネス」、「観光・インバウンド」の6つの事業領域を中心に、東急線沿線の生活利便性を高めるサービスやプロダクトを募集します。

審査を通過した企業は、東急線沿線に集積する東急グループの広告媒体や施設、顧客基盤、営業網、株式会社東急総合研究所の各種調査データなどを利用したテストマーケティングを行えるほか、当社との事業提携なども検討します。

2. スケジュール

2016年 5月10日	ビジネスプランの応募開始
2016年 7月上旬	書類選考
2016年 8月中旬	一次プレゼンテーション
2016年 9月下旬	最終プレゼンテーション
2016年10月	テストマーケティング
2017年 4月	事業提携の検討

3. 副賞(賞金)

東急賞	1,090,000円
渋谷賞	428,000円
二子玉川賞	250,000円

4. URL

<http://www.tokyu-ap.com>

5. その他

2016年5月10日(火)11時00分から、渋谷ヒカリエ8階「COURT」にてプログラム説明会および名刺交換会を開催します。なお、参加申し込みはパソコンやスマートフォンなどからお申込みいただけるペーパーレスサービス「Peatix」で受け付けています。

(参考)

■ 共同事業者

IMJ Investment Partners Pte. Ltd.

代表者 :CEO 堀口 雄二

所在地 :本社 / 112 Robinson Road #07-03/04 Singapore 068902

設立 :2012年1月

URL :<http://www.imj-ip.com/>

事業内容 :シンガポール・インドネシア・日本に拠点を持ち、東南アジア・日本のIT関連ベンチャーへ投資を行うベンチャーキャピタル。

以上

(参考)

第1期「東急アクセラレートプログラム」取り組み実績

■株式会社アクアビットスパイラルズ

2015年12月22日(火)から2016年1月10日(日)まで、渋谷文化プロジェクト10周年記念キャンペーンと連携し、同社が保有する技術でスマートフォンをかざすだけで、さまざまな情報を配信するIoT デバイス技術「スマートプレート」(※)を活用し、渋谷の街に関する情報を発信するテストマーケティングを実施。

同期間内に渋谷駅構内や周辺の工事現場の仮囲いなど5カ所に渋谷区観光大使/ミュージシャン小宮山雄飛氏や金王八幡宮のウィルチコ権禰宜(ごんねぎ)など、渋谷に縁のある方が登場した5種類のポスターを掲出し、ポスターに設置された「スマートプレート」にスマートフォンをかざすと、渋谷の歴史やおもしろスポットなど、渋谷の街に関する情報をスマートフォンに配信。

※場所やモノに貼ってアプリからセットアップするだけで、さまざまなオンライン情報やサービスと直接つながります。バッテリーを使用しないためメンテナンスが不要、利用者は専用アプリケーションをインストールせずに情報を入手できるといった特徴を持つ。



■リノベる株式会社

東急線沿線の住宅市場活性化を目的に、一棟リノベーションマンション事業における業務提携および出資に関する基本合意を3月29日(火)に締結。両社の強みを生かした事業共創により、東急線沿線の住宅市場の活性化と、スマートハウスを活用した先進的な取り組みに挑戦している。

※リノベる株式会社の概要

2010年4月の創業以来、お客さま、不動産会社、施工会社、設計会社をつなぐリノベーションのプラットフォームとして、物件探し、設計・施工、専用ローンを一括して請け負う中古住宅のワンストップリノベーションサービスを提供している。

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| (1) 設立年 | 2010年4月 |
| (2) 所在地 | 東京都渋谷区渋谷三丁目10番13号 TOKYU REIT渋谷Rビル |
| (3) 資本金 | 255,000,000円 |
| (4) 店舗数 | 国内19店舗(直営10店舗、フランチャイズ9店舗) |

以上